

# 実証実験の実施方針(案)について

## 第四回 入札ボンド・履行ボンドの 電子化に関する勉強会

平成20年12月12日

## 1. 検証項目

- 1) 下表の各業務運用手順が各利用者(発注者、発行機関、建設会社)間で正常に運用できること
- 2) 入札・履行ボンド電子化の利点(事務手続きの簡素化)が享受できることの検証
- 3) 操作性(ユーザインタフェース)が実運用にて利用可能であることの検証

業務	運用
入札ボンド発行業務	通常運用
	訂正運用
履行ボンド発行業務	通常運用
	訂正運用
	変更(契約変更)運用

※上記の運用について、一部の発行機関については、発行機関社内システムとボンド管理システム間の連携を手動で実施するパターンと自動で実施するパターンの両方の検証を行う。

## 2. 検証方法

各利用者(発注者、発行機関、建設会社)それぞれに上記の各業務運用手順を実施して頂き、インタビュー等により上述した検証項目について評価を行う。

### 3-1. 実施スケジュール(ボンド電子化全体)

ボンド電子化のスケジュール(全体)は、下表の通りとする。

なお、平成21年度に実施予定であったシステムの詳細設計を20年度発注に前倒しする予定である。

	平成20年度				平成21年度												
	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
基本設計	■																
詳細設計	発注	■															
	※ 21年度より前倒し																
システム開発					発注	■											
実証実験					発注							■					
検証・改善					発注											■	

※一括で発注

### 3-2. 実施スケジュール(実証実験全体)

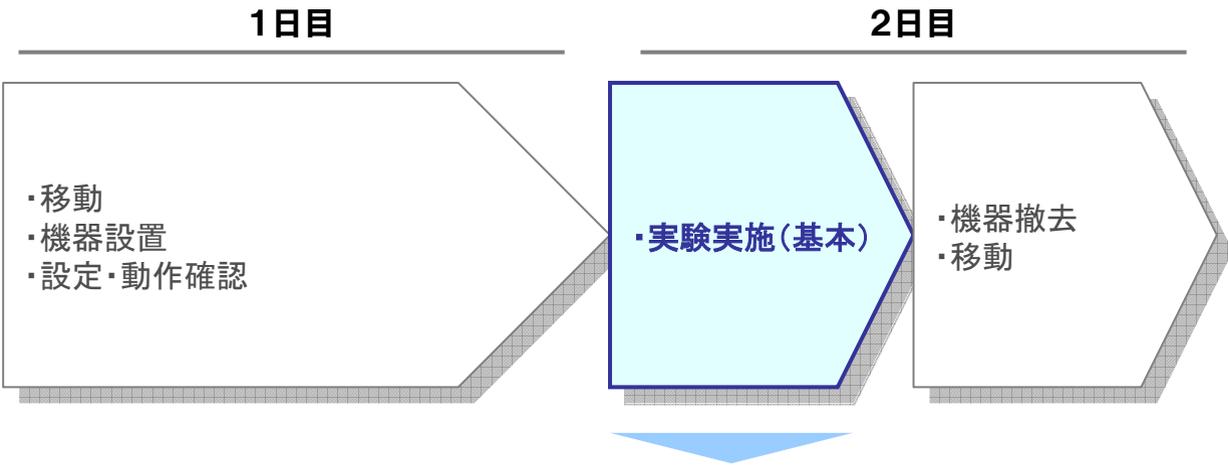
本実証実験の実実施スケジュール(全体)は、下表の通りとする。  
 選定した各利用者の組み合わせごとに実験を実施する。

組み合わせ		1週目	2週目	3週目	4週目	5週目
1	地域A		システム調整期間(※)			
2	地域B					
3	地域C					
4	地域D					
5	地域E					
6	地域F					
7	地域G					
8	地域H					

※ 1週目の実験では、システム稼働直後のため不具合等が報告されることを想定し、2週目をそれに対する対処期間に当てる。

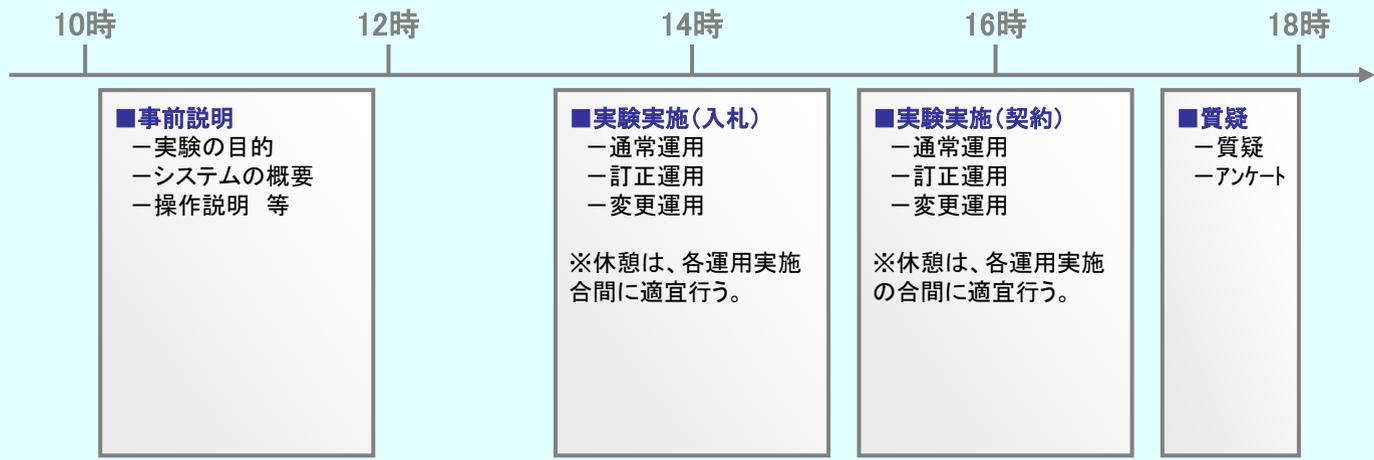
### 3-2. 実施スケジュール(実証実験詳細)

本実証実験の実施スケジュール(詳細)は、下表の通りとする。



#### 実験実施スケジュール(基本)

各利用者(発注者、発行機関、建設会社)の作業を連動させる形で検証作業を実施して頂く。



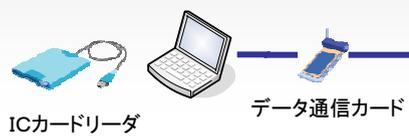
# 4-1. 実験機器構成(全体構成図)

発行機関内  
実験環境

## 発行機関

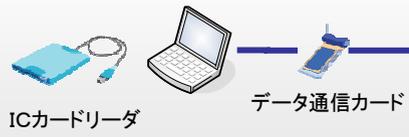
### 専用回線を用いる場合

発行機関  
クライアント端末  
兼  
発行機関  
社内システム(ダミー)



### インターネットを用いる場合

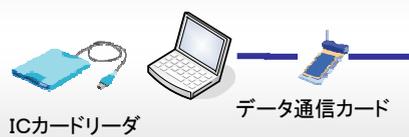
発行機関  
クライアント端末  
兼  
発行機関  
社内システム(ダミー)



発注者内  
実験環境

## 発注者

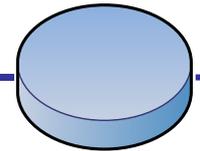
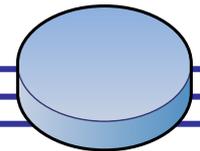
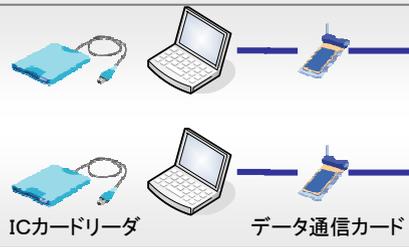
発注者  
クライアント端末



建設会社内  
実験環境

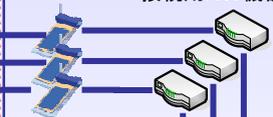
## 建設会社

建設会社  
クライアント端末



## ボンド管理システム

接続用NW機器



データ通信カード



ボンド管理システム  
兼  
電子入札システム(ダミー)(※)

サーバ室

※ ボンド管理システムとの自動連係の機能検証のため、電子入札を模したダミーを構築するが、その内容は今後検討

## 4-2. 実験機器構成(機器一覧)

本実証実験の機器及び数量は、下記の通りとする。

機器	端末数/拠点	拠点数	合計数
<b>サーバ</b>			
ボンド管理システムサーバ 兼 電子入札システム(ダミー)サーバ	—	—	1台
接続用NW機器	—	—	3台
データ通信カード	—	—	3枚
<b>クライアント端末</b>			
発行機関クライアント端末 兼 発行機関社内システム(ダミー)	1台	各3拠点(※)	3台
発注者クライアント端末	1台		3台
建設会社クライアント端末	2台		6台
<b>その他設備・備品</b>			
データ通信カード	(発行機関) 1枚 (発注者) 1枚 (建設会社) 2枚	各3拠点(※)	12枚
ICカードリーダー	(発行機関) 1台 (発注者) 1台 (建設会社) 2台		12台
ICカード	(発行機関) 1枚 (発注者) 1枚 (建設会社) 2枚		12枚(+予備)

※地域ごとの実験を最大3地域同時に実施することを前提とする。